

Yes, We Can.

先進のベストソリューションをいつも

ありがとう通信

May
2014 **30**
vol.

エレックスの技—⑥

緊急復旧工事

高電圧で受電している高圧機器は、経年劣化や台風の飛来物による破損、または落雷などにより絶縁破壊に至り停電するケースがあります。SOG(高圧気中開閉器)や高圧ケーブル、VCB(高圧真空遮断器)、LBS(高圧負荷開閉器)などは電気設備にとって重要な役割を持ち、これらが原因で引き起こされる停電範囲は、ビル・工場全域に渡るなど広範囲の停電となります。エレックス極東では、高圧ケーブルや、SOG、VCB、LBS、ヒューズなどの高圧機器を緊急予備品として常備しており、材料を準備する時間を最小限に留め、短時間での復旧工事を行います。

特集 [発送電分離]とは?

[発送電分離]とは?その仕組みと意味

現在は地域の電力会社が発電から送配電、販売までを一体で担っていますが、各部門を分けることを言います。政府は2018~2020年をめどに実施する方向で進めており、法改正案の提出を2015年を目指すとしています。

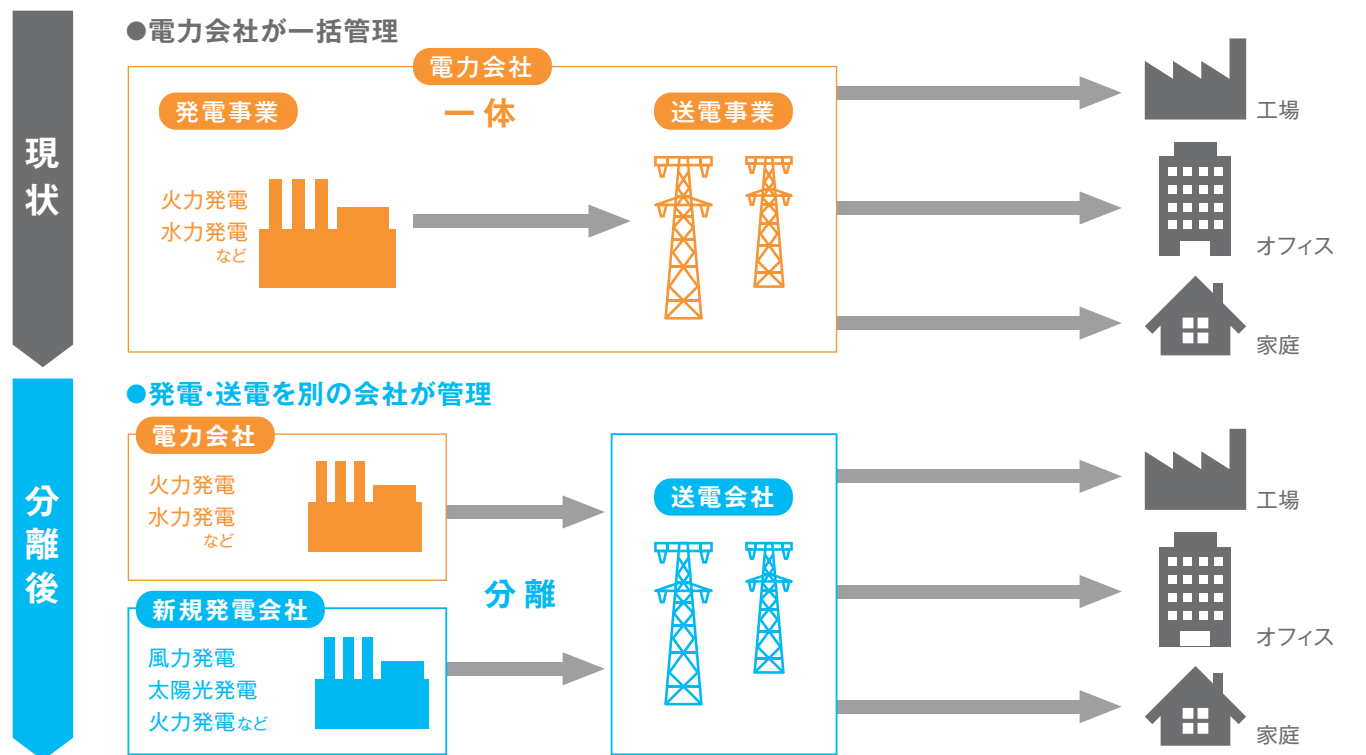


発送電分離とは、電気事業のしくみを見直そうという「電力システム改革」の一環として行なわれます。改革は三段階で進められ、2015年をめどに地域間の電力融通を行なう広域系統運用機関を設置、2016年をめどに電力小売の全面自由化、2018~2020年をめどに発送電分離とともに料金規制が撤廃されます。

何度も検討されてきた「発送電分離」

「発送電分離」は1990年代以降、かなりの時間をかけて国は検討してきました。2003年には、効率化と電力の安定供給を両立できる仕組みとして「発電部門と送配電部門を一体的に運用する(現在の)電力会社のあり方が適切」と、いったん国は結論を示しています。また、2000年の電力小売り部分自由化(範囲は大規模工場やデパートなど契約電力2000キロワット以上の特別高圧)スタートと同時に、発送電分離の形態のひとつが取り入れられました。送配電部門のコストを他の部門と分けて計算する「会計分離」です。このほか導入が検討されようとしている送配電部門を子会社化する「法的分離」、資本関係のない別会社にする「所有分離」、運用機能を分離する「機能分離」など、さまざまな分離の形態があります。

発送電分離のイメージ



発送電分離の目的は、電力会社の発電事業と送電事業を切り離すこと(法的分離)で、「新電力や自然エネルギーなどの新しい発電会社が送電網を公平に使えることになり、新規参加が増えて電力市場を活性化させるとともに、電気料金を抑えることができるから」とされています。今後の日本でも検討が続く発送電分離から、目が離せません。



省エネ対策

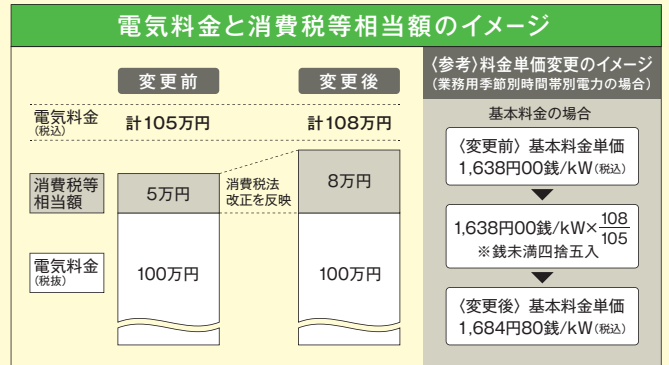
増税に伴い、電気料金の負担も大きくなります。
今回は、各電力会社の値上げにより注目されている
新電力について、ご紹介いたします。

消費増税後の電気料金

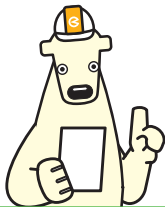
2014年4月1日より消費税が8%になり、さらに2015年10月には10%に引き上げられる予定。各電力会社も、増税分を電気料金へ転嫁する予定です。増税に伴い、保安全管理のお客様より「電気料金に関するお問い合わせ」を多数いただきました。

5月分の電気料金から消費税8%に変更になっています。

基本料金の場合の計算方法も載っていますので、今後の電気料金が気になる方は、一度試してみてください。



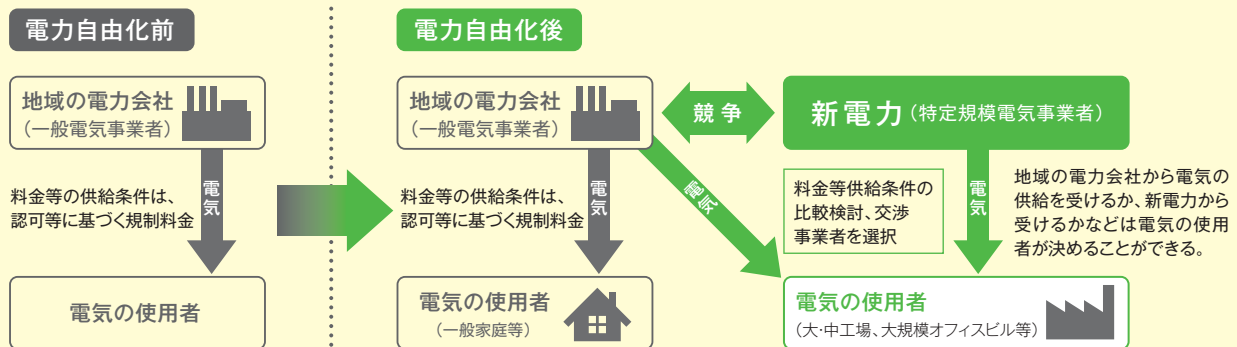
(東京電力株式会社より)



増税に伴い、夏の電気料金も昨年より負担が大きくなる可能性があります。そこで、2014年各電力会社の値上げにより注目されているのが新電力。節電・省エネへの一歩かもしれません。

[新電力]とは

[新電力]とは、特定規模電気事業者のことです。電気事業法の改正(電力自由化)に伴い、平成12年より各地主要な電力会社(「一般電気事業者」(東京電力など))の他に、電力の供給・販売に他の事業所が参入できるようになりました。このように新規参入してきた事業者のことを示します。



出典: 経済産業省資源エネルギー庁

これらにより、工場やオフィスビルの電気使用者は、供給会社を選択でき、低価格で電力を確保することができるようになりました。

新電力のメリット

- 1 新電力に切り替える為のコスト“ゼロ”(契約会社により異なる場合あり)
- 2 電力会社が管理している送電線を通じて、電気を供給するため安定供給
- 3 特別高圧、高圧のどちらも供給可能

電気料金は1%、3%など契約内容次第で大きく下がるようです。

資源エネルギー庁によると、新電力は53社となっていますが、実際に供給を行っているのは27社。

その全体の販売電力量は、全国の販売電力量の約3%です。

引き続き、各企業様に合った節電・省エネ対策をお願いいたします。

電気設備管理の 実態と課題

電気設備管理の重要性が高まる中、法的義務に基づく管理はもちろん、電気事故に対するリスク回避や最新技術の導入による設備の運用が一層強く求められています。ここでは電気設備管理の実態と課題から、最新技術を利用した合理的な設備運用をご紹介します。

電気設備PM(生産保全)セミナーに参加させていただきました。

上記セミナーは工場、事業所において電気設備の保全・管理を担当されている方を対象に、電気設備の適切な安全管理による事故の防止、メンテナンス技術の向上に寄与することを目的として最新の情報を織り交ぜながら関係するテーマを掲げ開催されています。その中で当社にも発表の機会をいただき、当社の変圧器絶縁油分析について講演をさせていただきました。

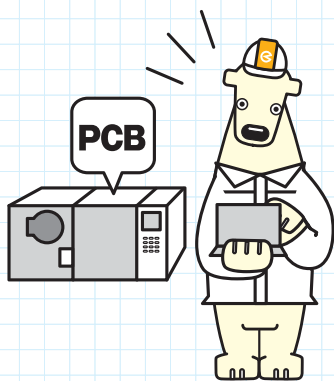


PCB(ポリ塩化ビフェニル)含有機器についてお困りでは有りませんか？

講演の中でPCB含有機器に関する質問を多くいただきました。
中でも高濃度含有機器、低濃度含有機器についての違いについてです。

高濃度PCB含有機器

- ・意図的にPCBが使用されたもの
- ・銘板記載事項より判別(型式、不燃性という表記の有無)

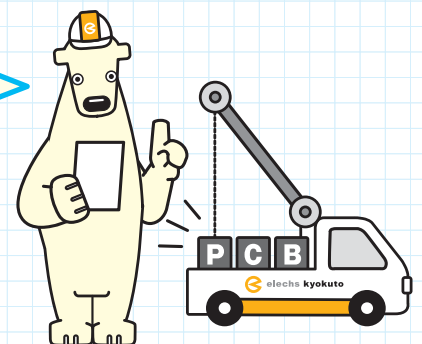


低濃度PCB含有機器

- ・本来PCBを使用していないとする電気機器に何らかの理由によりPCBが混入した機器
- ・銘板記載事項から判別することは困難であり、判別には分析が必要



またPCBを規定の0.5ppm以上含有していることが判明した場合、平成39年3月31日迄の処分が義務づけられています。当社では分析だけでなく、処分方法についてのアドバイスを行っております。PCB含有機器の処分にお困りのお客様もお気軽にお問合せ下さい。



すべてのご縁に感謝して

社長・三宅 正貢の

一期一会

創業52年目、新たな取り組みに挑戦!

私ども株式会社エレックス極東は、3月1日より第52期を迎え、創業以来51年間を電気設備のメンテナンス業として、営んでまいりました。昭和38年、日本の高度成長期のちょうど転換期をむかえ、産業界では電気モーターが活躍し、そのモーターの修理から業務が始まりました。現在では

- 受変電設備のメンテナンス業務・電気保安管理業務(電気保安法人)
- 特別産業廃棄物収集運搬業
- 絶縁油の分析業務(油中ガス分析・フルフルール・微量PCB分析)
- 太陽光発電EPC事業(設計・調達・建設)
- 保護協調解析ソフトウェア(MSS)の開発・販売業務
- O&M(運営管理・メンテナンス)等々……
- 電気設備工事(リニューアル・修繕)

地味ながら電気設備に関わる道一筋に歩んで来ております。これもひとえに支えてくださいました皆様のおかげと感謝申し上げます。

3月10日、弊社では秋田県秋田市にネットワークセンターを開設しました。

弊社にとってビッグニュースです。開設目的は大きく3つございます。

- ①巡回する技術員の安全をしっかりとサポートすること
- ②電気のごことでお困りのお客様に迅速に丁寧に御応えすること
- ③ばらつきのないサービスを提供すること

コールセンター・ネットワークセンターを一カ所で行うことが必要となり、開設いたしました。

一般では、コールセンターといえば沖縄や九州、大手企業様では中国など海外でコールセンターを開設する例がほとんどですが、縁あって、秋田県・秋田市の認定企業とし、秋田県指定業者の認定を頂きました。

秋田県秋田市山王に秋田ネットワークセンターを開設、24時間体制で稼働開始。

これも時代のニーズに沿った取り組みとして捉えております。

これからも株式会社エレックス極東は、

いつの時代も伝統や文化を守りながら新しい挑戦をしていく所存です。

どうぞ、末永くお引き立て賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。



電気設備・
電気の使い方

トラブル110番

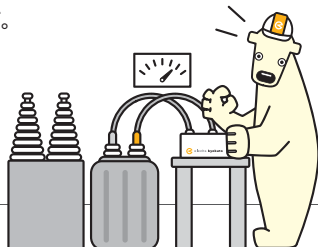


知らぬが故の事故から身を守る方法をご紹介します

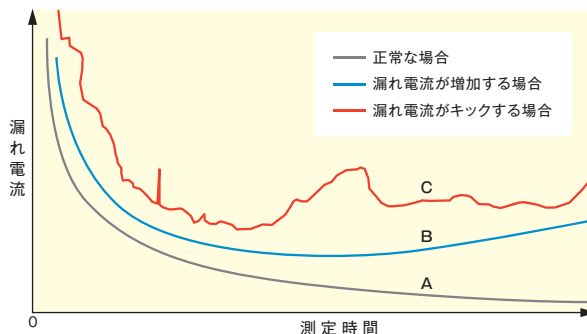
高圧ケーブル絶縁破壊を未然に防止

A工場様にて精密年次点検を実施

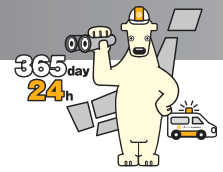
高圧ケーブル絶縁診断を開始した所、8kV電圧にて異常値発見!※絶縁破壊寸前の異常値でした。その後、新設ケーブルを敷設しました。予防保全することができ、「ありがとう!」とお客様よりお言葉をいただき、大変喜ばれました。15年から20年ご使用されている高圧ケーブルは、一度診断を実施する事をお勧めします。



■測定チャート例

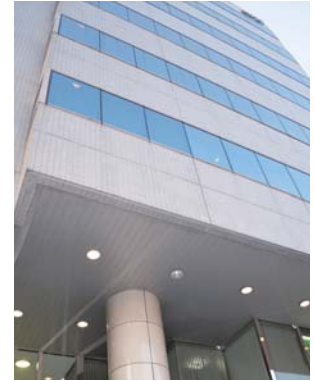


※測定結果がチャートCのカーブを描いた。



秋田ネットワークセンターが開設しました。

当社では、3月10日に秋田市にネットワークセンターを開設し、操業を開始しました。秋田ネットワークセンターは、フリーダイヤルからよせられる全国のお客様からのお問い合わせの窓口として受付業務を行っています。この秋田ネットワークセンターの新設により、益々のお客様満足度向上をはかってまいります。新設されたばかりのセンターですが、何卒、温かいご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。



微量PCB含有機器でお困りのお客様は当社へご相談下さい。

これまで事業者様での保管が義務付けられていた「微量PCB含有絶縁油」ですが、処分が可能となりました。当社では特別管理産業廃棄物収集運搬業許可証を取得し、愛知県、岐阜県、三重県、静岡県、山口県、愛媛県の事業者様の微量PCB含有絶縁油を収集・運搬する事業を行っています。また、微量PCB含有機器(筐体ごと)収集・運搬する手続きを進めております。PCBのことなら分析から収集・運搬まで対応できる当社へご相談下さい。



微量PCB含有機器を専用容器へ収納作業



微量PCB含有絶縁油収集運搬訓練

- メンテナンス事業
- 電気保安管理事業
- 環境・検査事業
- 工事業
- ソフトウェア事業
- 絶縁油分析・試験事業

株式会社 エレックス極東

- 名古屋本社 〒468-0056 愛知県名古屋市天白区島田3丁目608-1
TEL:052-804-0480 FAX:052-804-0483
- 九州支社 〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東1-10-23新幹線ビル1号館
TEL:092-461-2312 FAX:092-461-2314
- 川崎サービスセンター 〒210-0006 神奈川県川崎市川崎区砂子1-1-14JTB川崎ビル8F
TEL:044-223-1138 FAX:044-222-1033
- 岐阜サービスセンター 〒509-7122 岐阜県恵那市武並町竹折字上新田267-29
TEL:0573-28-2221 FAX:0573-28-2776
- 岡崎サービスセンター 〒444-0871 愛知県岡崎市大西2丁目15-21
TEL:0564-65-3946 FAX:0564-65-3956
- 秋田ネットワークセンター 〒010-0951 秋田県秋田市山王二丁目1番53号 秋田山王21ビル6F
TEL:018-896-6181 FAX:018-896-6184
- 豊橋ランチ 三重ランチ 静岡ランチ 三ヶ日ランチ 岐阜北ランチ

0120-35-3955

<http://www.kyokuto.co.jp/>



エレックス極東 検索